

# MS&ADインシュアランス グループとSDGs ～持続可能な社会に向けて～

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス  
総合企画部 CSR推進室  
浦嶋 裕子

2017年3月10日

## 5つの事業ドメイン

金融サービス事業

リスク関連サービス事業

三井住友海上あいおい生命



三井住友海上プライマリー生命



個人年金は、  
未来への贈りもの。

海外事業

19%

国内生保事業

17%

2015年度  
グループコア利益\*

1,475億円

国内損保事業

62%

三井住友海上

安心のゴールキーパーでありたい。



クルマの保険

あいおいニッセイ同和損保



三井ダイレクト損保

三井ダイレクト損保の  
自動車保険

グループコア利益（修正利益）\* 別構成比（2015年度）

\*グループコア利益（修正利益）

当期純利益からキャピタル損益の影響や特殊要因等を控除し調整を行った数値。

## 経営理念・経営ビジョン・行動指針

経営理念  
Mission

グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、  
安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と  
地球の健やかな未来を支えます。

経営ビジョン  
Vision

持続的成長と企業価値向上を追い続ける  
世界トップ水準の保険・金融グループを創造します。

行動指針  
Value

お客さま第一

誠実

チームワーク

革新

プロフェッショナリズム

# お客さまへの「安心と安全」の提供

## レジリエントかつ持続可能な社会

個人のお客さま

企業のお客さま

安定した人々の生活

活発な事業活動

不幸にもリスクが  
現実に！

リスクを  
見つけ、  
お伝える

リスクの  
発現を防ぐ・  
影響を小さく  
する

事故・災害  
発生！

経済的な負担  
を小さくする

MS&ADグループ

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



### 経営理念 Mission

グローバルな保険・金融サービス  
事業を通じ  
安心と安全を提供

活力ある社会の発展と  
地球の健やかな未来

## MS&ADグループが重点的に取り組む社会的課題

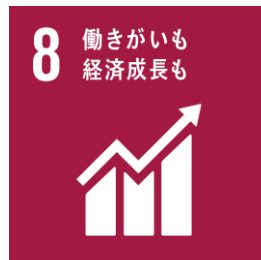
### 事故防止、防災・減災



### 気候変動への対応








### 高齢社会への対応





### 地域社会の発展



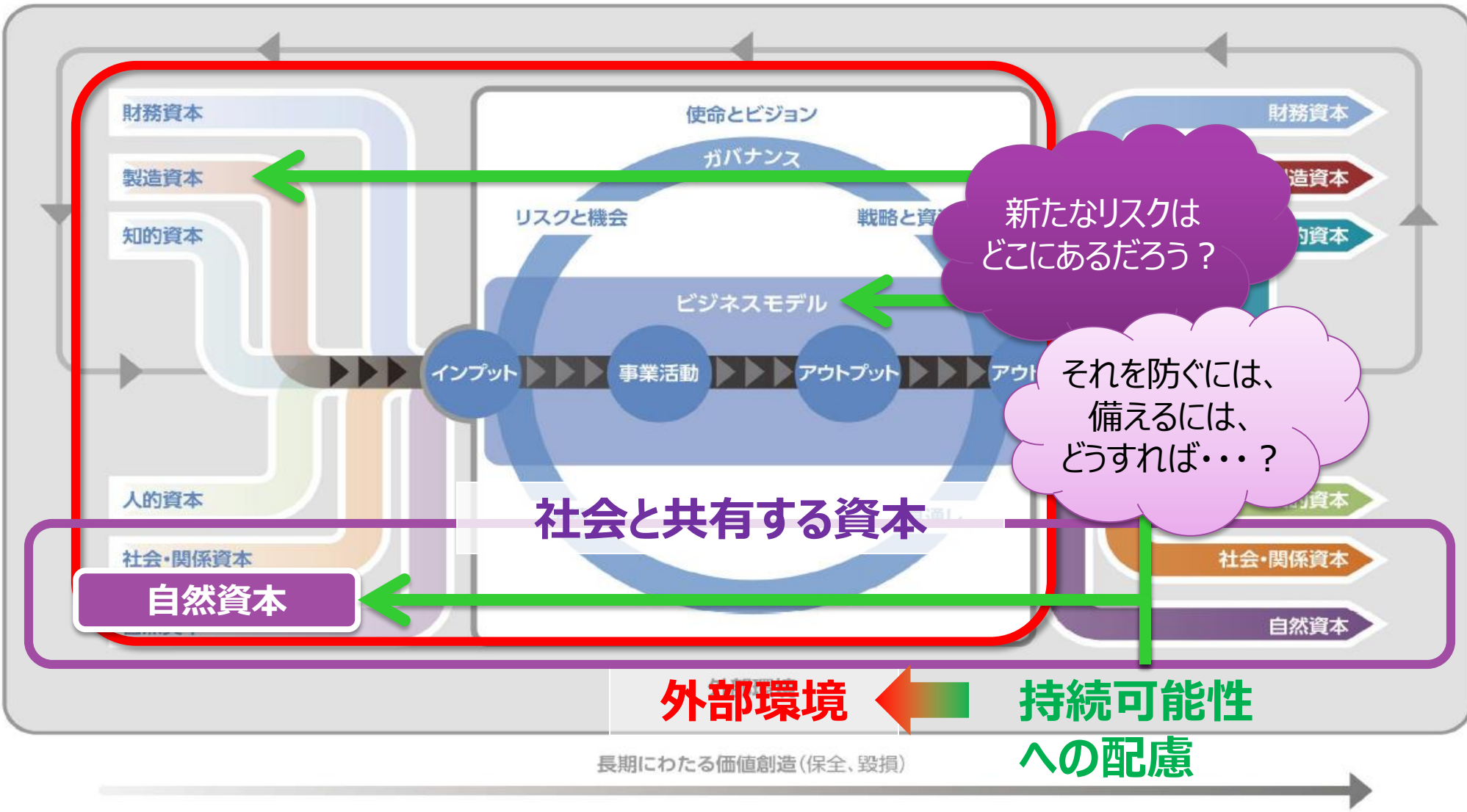
# 4つの課題ごとのトピックス

	リスクをみつけ →防ぐ・影響を小さくする	リスクが現実となったとき、 経済的負担を小さくする	SDG s
事故防止、 防災・減災	<b>交通安全</b> ◎スマホ安全運転関連アプリ →睡眠時無呼吸症候群予兆 チェック ◎高齢運転者 安全運転啓発 ツール <b>防災・減災</b> ◎BCP/BCMのコンサルティング ◎気象情報アラートサービス	<b>交通安全</b> ◎自動車保険 →1 Day 保険（若者層への入りや すい保険）  <b>防災・減災</b> ◎火災保険（水害補償） ◎地震保険	 
気候変動 への対応	<b>自然資本に関わるリスク低減</b> ◎自然資本リスクコンサルティング ◎水資源簡易リスク診断  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>再生可能エネルギーの支援</b>            ◎メガソーラー・中小水力・バイオマス発            電総合補償プラン         </div>	<b>異常気象への対応</b> ◎太平洋自然災害リスク保険 パイロットプログラム ◎天候デリバティブ	  

# 4つの課題ごとのトピックス

	リスクをみつけ →防ぐ・影響を小さくする	リスクが現実となったとき、 経済的負担を小さくする	SDG s
高齢社会 への対応	<b>健康増進</b> ◎脳卒中プロジェクト ◎先進医療ナビ <b>先進医療の支援</b> ◎再生医療等臨床研究向け責任保険	<b>高齢者、およびその家族を支援</b> ◎認知症家族向け賠償責任 ◎公的介護保険の不足を補う保険	 3 すべての人に 健康と福祉を
地域社会 の発展	<b>地方創生</b> ◎地方創生支援モデル ◎インバウンド事業者向けサポートメニュー ◎フード&アグリビジネス総合補償プラン	<b>金融インクルージョン</b> ◎インド地方部での保険の普及	 8 働きがいも 経済成長も

# 企業のお客さまへのご支援～オクトパスモデルからみる

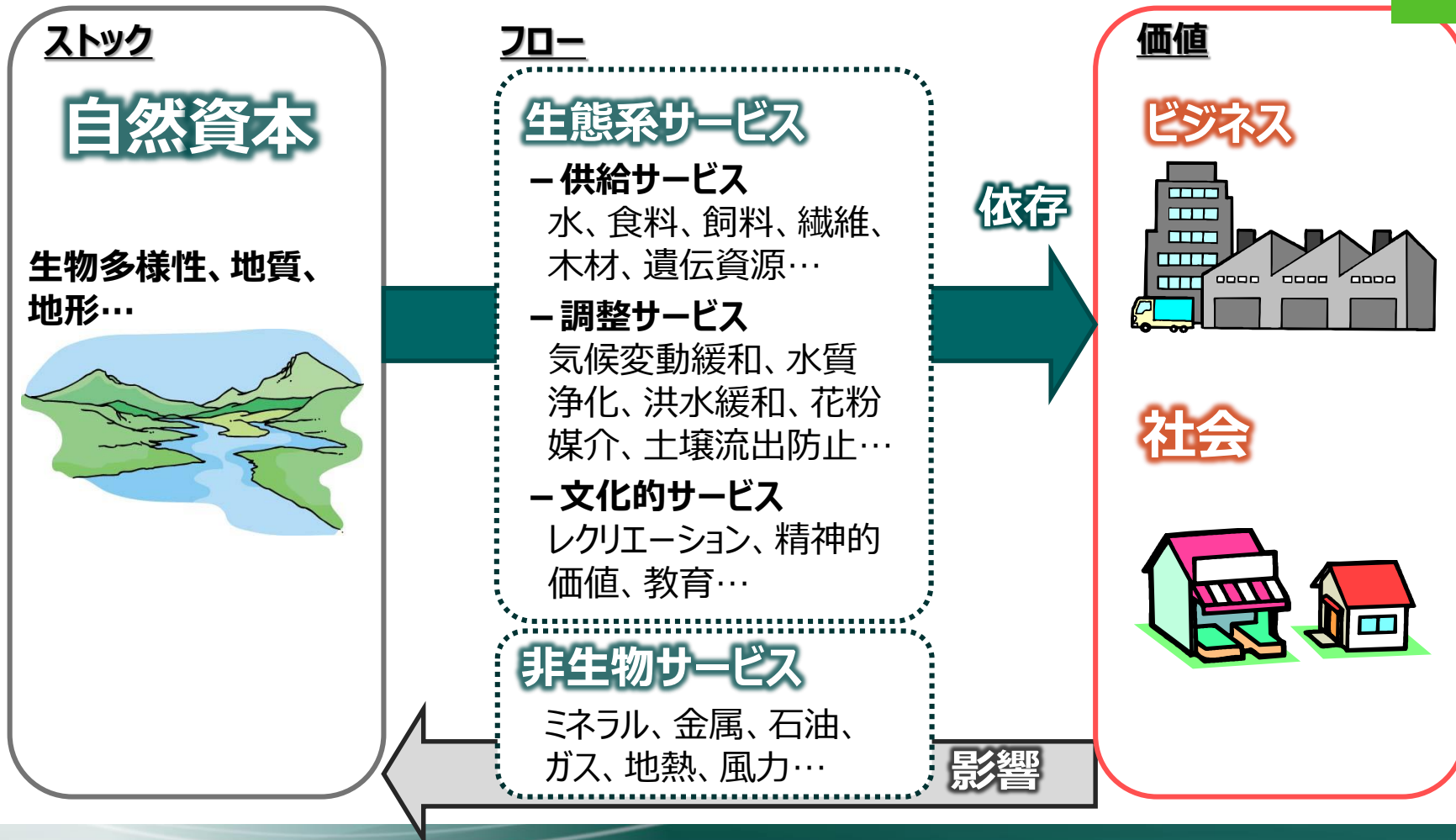


(出典：国際統合報告評議会 (IIRC) 「国際統合報告フレームワーク」 (2013.12/日本公認会計士協会訳)



## SDG15

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の促進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復および生物多様性の損失を阻止する



# SDG INDUSTRY MATRIX掲載の事例

## 自然資本簡易評価サービス



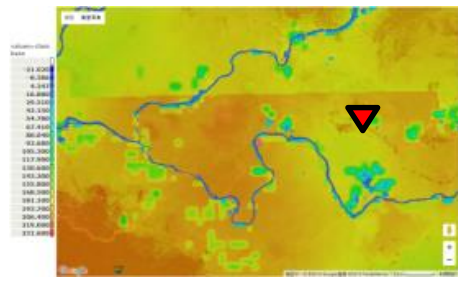
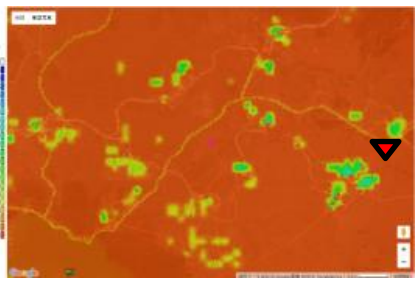
事業拠点の生態系サービスの分布を図示化

生態系サービスがどのように変化するかを**分析**

### 見本

<水供給サービス>

<生物多様性>



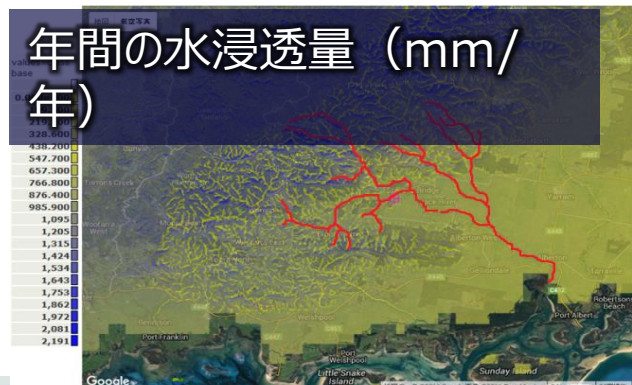
- どの場所に工場立地すべきか
- 周辺のどこで環境保全を行うか

シナリオを設定し、生態系サービスの変化を分析することが可能です。

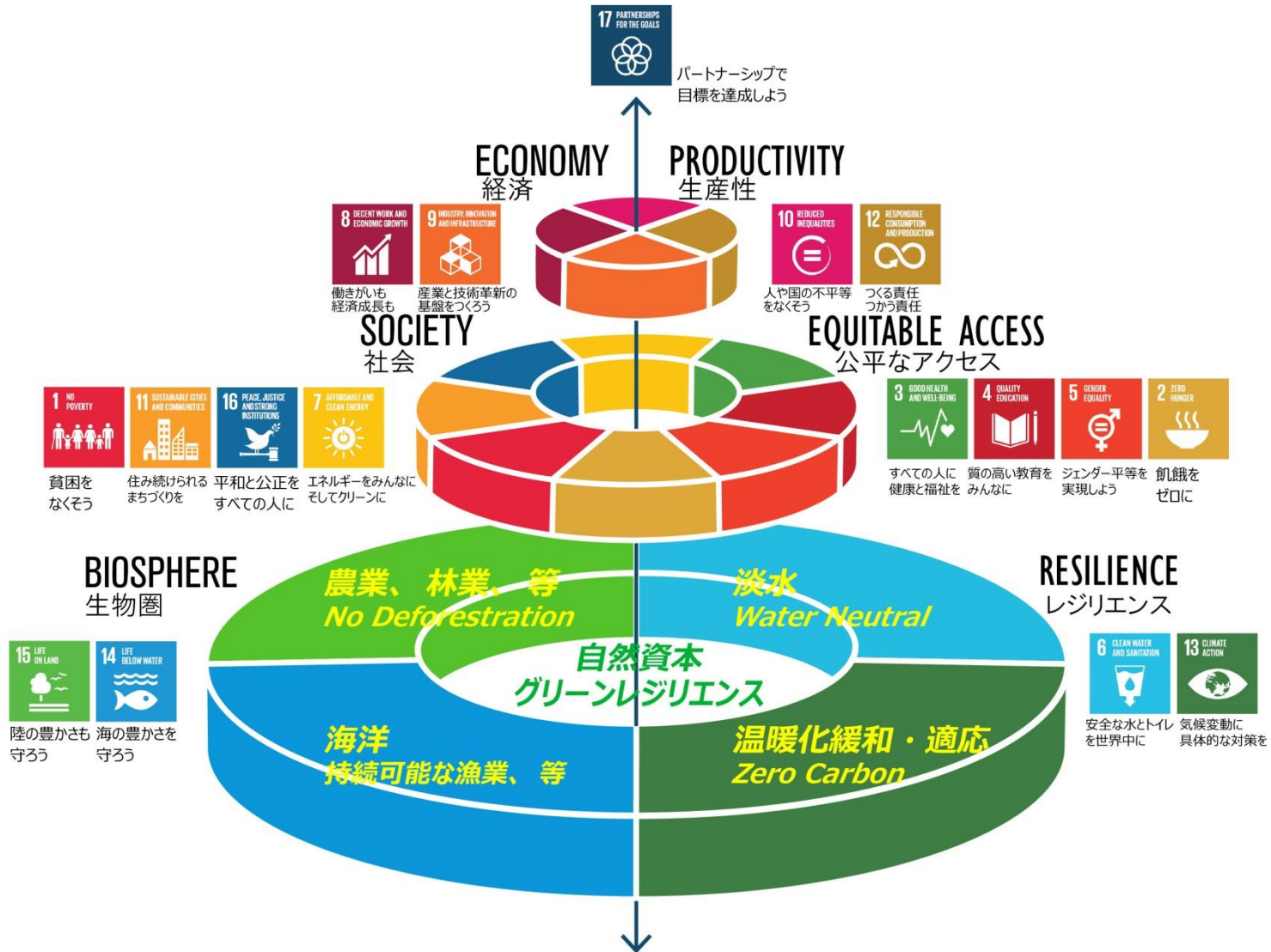
【例1】事業の拠点開発により、どの程度の生態系サービス（炭素貯留、土壌流出、水供給）が損なわれるか。

拠点A (504ha)					
損失生態系	農地	〇〇[ha]	現在ストック	炭素貯留(バイオマス)	95,760[tC]
	常緑広葉樹及び半落葉樹林	〇〇[ha]		炭素貯留(土壌) ※ 深さ1m未満	347,760[tC]
	針広混交林	〇〇[ha]	将来フロー	炭素貯留	6,703 [tC/yr]
	草地・灌木地	〇〇[ha]		水供給	5,696 [m3/yr]
	湿地	〇〇[ha]		土壌流出防止	6,048[m3/yr]
	水域	〇〇[ha]			
	裸地	〇〇[ha]			

【例2】気候変動により、水供給サービスがどの程度損なわれるか。



下流域の年間河川流量が約10% (260万m<sup>3</sup>) 減



※原図考案者の Pavan Sukhdev/Pavan氏の許諾を得て インターリスク総研にて加筆。

# SDGsを企業価値向上にどうつなげるか



## ● 全社員向けのe-learning における普及啓発

## ● グループ報での特集 「CSOネットワーク黒田さんと会長の対談」

### ■ 持続可能な開発目標 (SDGs)

< SDGsとは? : IYD「イージーズ」>

- ・2015年9月に国連総会で、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。
- ・貧困・飢餓、ダイバーシティ、気候変動・地球温暖化、自然災害、生物多様性等の右図17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標 (SDGs)」に2030年までに取り組むことが発表されました (2001年に国連で定められたMDGs (ミレニアム開発目標) の後継取り組みとして、策定されたもの)。
- ・国連サミットにおいて、安倍総理が日本でも最大限SDGsに取り組んでいくことを表明しました。



参考: 国連広報センターホームページ  
[http://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/)

【企業の行動指針: SDGコンパス】

### < 企業にもとめられる役割 >

- ・SDGsは、世界中の企業に対し、事業活動・投資等を通じて、持続可能な開発に取り組むよう呼びかけるものです。SDGsへ取り組むことで、新規市場の開拓、ブランド力の向上、売上の向上、イノベーションの促進等につながり、企業価値向上に貢献するとされています。
- ・世界のCSR取り組みをリードする国連グローバルコンパクトなどにより、**企業の行動指針となる「SDGコンパス」**が発表されています。

参考: 企業の行動指針「SDGコンパス」  
[http://ungc.org/wp-content/uploads/2017/03/SDG-COMPASS\\_Vision\\_0302\\_30P.pdf?search=527SDG%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%91%E3%82%B9%2](http://ungc.org/wp-content/uploads/2017/03/SDG-COMPASS_Vision_0302_30P.pdf?search=527SDG%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%91%E3%82%B9%2)



### SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)

2015年9月に国連で世界の社会的課題解決のために2030年までの目標が採択されました。貧困解消や気候変動対策等、世界をあげて取り組むべき優先課題とあるべき姿が17の目標と169のターゲットとして示されています。課題の解決に向けて、企業には革新的なソリューションや抜本的な変革が期待されています。

MS&ADグループ関わる社会的課題のターゲット (主要なもの一部)

	<b>目標1 貧困をなくそう</b> ターゲット1-5
	<b>目標3 すべての人に健康と福祉を</b> ターゲット3-6
	<b>目標13 気候変動に具体的な対策を</b> ターゲット13-1
	<b>目標11 住み続けられるまちづくりを</b> ターゲット11-5
	<b>目標15 陸の豊かさも守ろう</b> ターゲット15-1

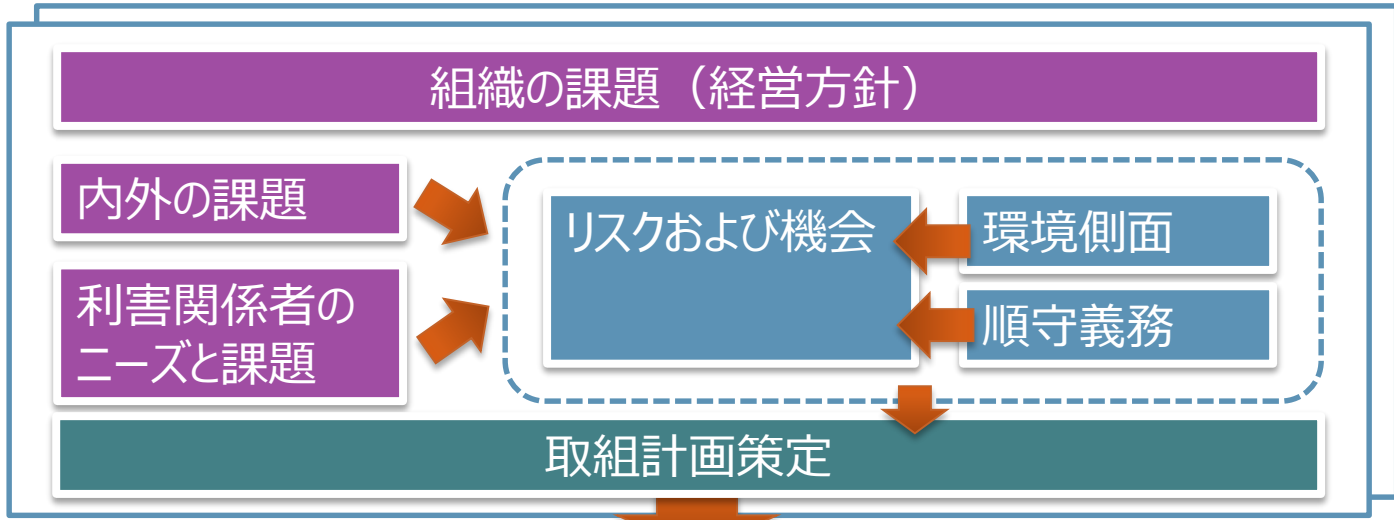


### MS&ADグループが重点的に取り組む社会的課題を整理



優先課題を決定する

### 保険5社 + インターリスク総研の本社各部より、取り組みを洗い出し、目標を設定



目標を設定する

経営へ統合する

経営のさらなる一体化を目指す